



## 博愛の里だより

元気いっぱい やる気まんまん 笑顔にこにこ

本園の HP です。↑  
カラー版で拡大して  
ご覧ください。

列島各地で（北海道でも！）連日体温越えの暑さの中、「命に係わる危険な暑さ」「災害級の暑さ」というワードが耳慣れしてきました。気象庁による気温の観測は、風通しや日当たりの良い場所で電気式温度計を用いて芝生の上 1.5m の位置で観測することが標準とされています。電気式温度計は、日射の影響を受けないよう遮蔽版と断熱材を入れた二重構造の通風筒の中に格納され、電動ファンで筒の下から常に外気を取り入れて計測しています。純粋に「空気の温度」の測定値で、直射日光が当たったり、無風だったり、アスファルトや建物からの輻射熱が影響したりする日常の状況は考慮されていません。先日兵庫県で 41.2 度が観測されました。実際、佐賀市の 31 日（木）の予報は 40℃でした。3 か月予報でも全国各地で「8・9・10 月→ 平年より暑い」との予報が出されています。

本園では、昨年度の反省を踏まえ、今年度は**運動会**を 10 月にずらし未満児クラスと以上児クラスに分けて実施することになっていますが、それでも心配です。今年度お借りする大詫間小学校の体育館は川副スポーツセンターより狭く、空調が効いていないため、また、その中で運動を行うため、体温調節機能の十分ではない園児たちに負担を掛けないように配慮する必要があります。大切な幼い命を預かっている以上、運動会当日の気候が想定より良好であれば問題はありませんが、計画段階では最悪の場合を想定しておかなければなりません。実際、9 月にも 2 回大詫間小学校に出かけ現地練習を行う予定です。既に 5 月から運動会の準備や練習を行ってきていますが、**種目数や内容等、短時間で見る見直しが必要**なようです。

今日は久しぶりに**制服姿での登園日**でした。8 月生まれの**誕生会**と**避難訓練**も行いました。久しぶりのお友達もいて**笑顔の花**が咲いていました。

その間、7 月 28 日（月）には中川副小学校・大詫間小学校の先生方 12 名に来園いただき、**幼保小連携会議の一環**で博愛っ子たちの活動の姿を見ていただきました。今年度の校区の取り組み・重点目標は「**自分の力で行うために、考えたい、工夫したい、協力したい**する子の育成（10 の姿：自立心、共同性）」です。夏休み中ではありましたが、「本園の手立て：**G タイムの充実**」の一端を見ていただいています。裏面に、両小学校の先生方からいただいたコメントの一部を抜粋して載せています。



## 9月の予定

- 1 日（月）始業式
- 2 日（火）体育教室
- 3 日（水）ばんだ教室
- 4 日（木）英語あそび（ゆり組）
- 5 日（金）お誕生会
- 8 日（月）おはなし会 フッ素洗口
- 9 日（火）体育教室
- 10 日（水）ばんだ教室  
食育指導（さくら組）
- 11 日（木）英語あそび（ばら組）
- 15 日（月）祝・敬老の日
- 16 日（火）体育教室 / 園納金引落日
- 17 日（水）ばんだ教室
- 18 日（木）以上児**運動会現地練習**
- 22 日（月）フッ素洗口
- 23 日（火）祝・秋分の日
- 24 日（水）ばんだ教室
- 25 日（木）翌月登園予定登録完了  
避難訓練
- 26 日（金）以上児**運動会現地練習**
- 30 日（火）体育教室 / エコ回収日

※ 現時点での予定です。

■ 8月1日（金）には、ばら組さんたちが待ちに待っていた**デイキャンプ**が行われました。30日（水）に自分たちで買い出しに行き準備した「カレー作り」に挑戦し、案山子からのお手紙（4つのミッション）をグループで協力してクリアし、スイカ割りや水遊びを楽しみ、公民館に移動してカレーライスに舌鼓を打ちました。お借りした公民館をみんなで綺麗にお掃除し、最後には、みんなの力が合体したランタンタワーを囲んで**宝物をゲット！**花火でフィナーレでした。年長ならではの「元気いっぱい・やる気まんまん・笑顔にここに」のデイキャンプでした。



小学校進学を見据え、この時期に培っておくべき「10の姿」を育て、また、小学校生活とのギャップを小さくするために「架け橋プログラム」で連携し、どの子にとっても最善の形で、小学校へ期待と自信をもたせて送り出したいと思います。

- ・ 環境の整備が素晴らしいと思いました。Gタイムを行うためには様々な準備や人の配置の確認などが必要だと思います。大変そうですが、子供たちの表情、やり取りを見ると、大切な事なのだと改めて思いました。子供たちの姿に全て現れていると思いました。
- ・ たくさんの準備物と一人一人に合わせた声掛けをされていて、子供たちが安心して活動できていました。一人一人の思いに寄り添っておられ、笑顔が多く、素敵だと思いました。
- ・ 子供たちが自分で遊びたいものを選んで活動しているのがとても素敵です。自主性に繋がります。道具もたくさんあって、取り合いっこともなくみんな楽しく遊んでいました。
- ・ 子供たちが生き生きと楽しく笑顔で活動しているなあと思いました。職員数が充実していて先生方がしっかり見守ってくださっている様子がありました。
- ・ 子供たちが自由に伸び伸びと過ごしている様子を見学させていただきました。「Gタイム」、とても素敵なお取り組みだと思います。
- ・ 活動の中で自然に感覚や言葉をつかませる仕組みがすごいと感じました。
- ・ 子供が安心して伸び伸びと活動できる場作りがされてあると感じました。中庭の芝もしっかりと手入れがされてあるので、安心して裸足で走り回るお子さんがいて、その笑顔がとても輝いていました。
- ・ 大人の目が行き届いているので子供たちがやりたいことを選択しながら安全に行うことができていると思いました。
- ・ 子供たちが活動を決めて生き生きと遊ぶ姿、うらやましく感じました。特性のある子供たちも縛られることなく自由に遊ぶ姿、とても素敵です。特別支援の子供たちへの配慮がしっかりできていて、小学校でも引き継いでいきたいと思っています。
- ・ Gタイムの取り組みが素晴らしいと思いました。遊びに夢中になりながらお友達や先生とお話したり、遊び方を工夫したりする姿がたくさん見られました。Gタイムを意図的に異年齢でされていることについて知りたいと思いました。
- ・ 「自由保育だけどわがままにはしない」という園長先生の言葉に感謝です。人として大切なことを学んで入学してくる子供たちを楽しみに待っています。